

平成16年度

厚生労働省予算案の主要事項

## 平成16年度厚生労働省予算案の概要

平成16年度予算案	前 年 度 予 算 額	対前年度増加額（伸率）
20兆1,910億円 うち 社会保障関係費 19兆6,391億円	19兆3,787億円 18兆8,291億円	8,123億円(4.2%) 8,100億円(4.3%)

(参 考)

一般会計	82兆1,109億円
増 加 領	3,218億円
伸 率	0.4%
一般歳出	47兆6,320億円
(一般歳出に占める厚生労働省予算の割合)	42.4%
増 加 領	398億円
伸 率	0.1%

[計数整理の結果、異動を生ずることがある。]

# 平成16年度 厚生労働省予算案総括表

## 【一般会計】

(単位:億円)

区分	平成15年度 予 算 額 (A)	平成16年度 予 算 案 (B)	増△減額 (B) - (A)
一般会計	193,787	201,910	8,123
・社会保障関係費	188,291	196,391	8,100
・科学技術振興費	1,064	1,077	13
・その他の経費	4,432	4,442	10

(注)平成15年度予算額は、当初予算額である。

[計数整理の結果、異動を生ずることがある。]

## 【特別会計】

(単位:億円)

区分	平成15年度 予算額 (A)	平成16年度 予算案 (B)	増△減額 (B)-(A)
特別会計	698,736	702,860	4,124
厚生保険特別会計	422,436	429,407	6,971
船員保険特別会計	781	724	△ 56
国立病院特別会計	9,798	—	△ 9,798
国民年金特別会計	221,392	228,761	7,369
労働保険特別会計	44,329	42,518	△ 1,811
国立高度専門医療センター 特別会計	—	1,448	1,448

厚生保険特別会計及び国民年金特別会計の事務費について、平成16年度において、財政上の特例措置を継続することとしている。

(注)

1. 平成15年度予算額は、当初予算額である。
2. 特別会計の金額は、それぞれの勘定の歳出額を合計したものである。  
ただし、労働保険特別会計においては、徴収勘定を除いたものである。
3. 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と合致しないものがある。

〔計数整理の結果、異動を生ずることがある。〕

# — 目 次 —

	頁
<b>第1 次世代育成支援対策の推進</b> .....	<b>1</b>
1 子育て家庭支援対策の充実	
2 多様な保育サービスの推進	
3 子育て生活に配慮した働き方の改革	
4 児童虐待への対応など要保護児童対策等の充実	
5 子どもの健康の確保と母子医療体制等の充実	
6 母子家庭等自立支援対策の推進	
<b>第2 活力ある高齢社会の実現と安定した年金制度の構築</b> .....	<b>7</b>
1 長期的に安定した信頼される年金制度の構築	
2 高年齢者等の雇用・就業対策の強化	
3 介護保険制度の着実な実施と関連施策の推進	
<b>第3 雇用再生に向けた労働市場政策の推進</b> .....	<b>11</b>
1 早期再就職促進のための支援策の強化	
2 失業者の特性に応じたきめ細かな就職支援の実施	
<b>第4 若年者を中心とした人間力の強化</b> .....	<b>14</b>
1 「若者自立・挑戦プラン」の推進	
2 キャリア形成支援のための条件整備の推進	
3 高度かつ効果的な職業能力開発システムの整備	
<b>第5 多様な働き方を可能とする労働環境の整備</b> .....	<b>18</b>
1 多様で柔軟な働き方を可能とする労働環境の整備	
2 誰もが安心して働く環境づくり	
3 公正な働き方の推進	

第6 安心で質の高い効率的な医療の提供と健康づくりの推進	20
1 医師等の臨床研修必修化の円滑な実施	
2 安心で質の高い医療提供体制の充実	
3 がん等生活習慣病対策の推進	
4 SARS等感染症・疾病対策の推進	
5 安定的で持続可能な医療保険制度運営の確保	
第7 障害者の自立・社会参加の推進と良質な福祉サービスの提供	25
1 障害者の地域生活を支援するための施策の推進	
2 精神障害者保健福祉施策の充実	
3 障害者雇用対策の推進	
4 多様かつ効果的な障害者職業能力開発の推進	
5 福祉サービスの質の向上等	
6 ホームレスの自立支援等基本方針を踏まえた施策の推進	
7 生活保護制度の適正な実施	
第8 医薬品・食品の安全性等の確保	29
1 医薬品・医療機器の安全対策等の充実	
2 国民の健康保護のための食品安全対策の推進	
3 安全で良質な水の安定供給	
4 麻薬・覚せい剤等対策の推進	
第9 科学技術の振興	33
1 最先端科学の活用による疾病の予防と診断・治療法の開発	
2 国民の健康上の安心・安全の確保	
3 医薬品・医療機器産業の国際競争力の確保	
第10 各種施策の推進	35
1 国際社会への貢献等	
2 戦傷病者・戦没者遺族の援護	
3 中国残留邦人等の支援	
4 原爆被爆者の援護	
5 生活衛生関係営業の指導及び振興の推進	
主要事項一覧表	38